

LR322-00

取扱説明書

お読みになった後は大切に保管してください。

はじめに

この度は本製品(LR322-00)をお買いあげいただき、誠にありがとうございます。
本書をお読みになり、正しい接続、操作を行ってください。本製品が皆様のお役に立てることを願っております。

使用上の注意 必ずお守り下さい

分解や改造をしないでください。
火災やけがの原因になります。また、分解、改造後の保証・修理はいたしかねます。

濡れた手で本体や電源アダプタを触らないでください。
故障の原因や感電の恐れがあります。

高温多湿、衝撃を加えるなどの極端な条件下でのご使用はおやめください。

次のような場所での使用保管はおやめください。

ノイズ発生源の近くの場合
ホコリの多い場所
振動の激しい場所
湿気の多い場所や、水などの液体がかかる場所
急激な温度変化のある場所(結露するような場所)
暖房器具の近くなどの高温になる場所
直射日光の当たる場所
腐食性ガスの発生する場所・・・など

接続する端子や接続方法を間違えると、本製品や接続した機器が故障する恐れがあります。
接続の際は本書をお読みいただき、正しく接続してください。

電源には、付属の専用ACアダプタ以外は使用しないでください。
製品故障、火災発生の原因となります。必ず付属のACアダプタを使用してください。

同梱のACアダプタをLLR322-00 以外の製品に使用しないでください。

電源ケーブルを傷つけないでください。
漏電や感電、火災の原因となります。取り扱いには以下のことを守ってください。
加工しない、傷つけない。重いものを載せない。熱器具に近づけない、加熱しない。
コンセントから抜くときはプラグを持って抜く。
電源ケーブルが傷ついた時は、すぐに使用を中止し、販売店までご連絡ください。

コネクタの接続の際などに、ケーブル(コード)を引っ張らないでください。ケーブルの断線、破損の原因になります。

日本国以外の国や地域(海外)では使用しないでください。
日本国以外の国や地域で使用した際の事故、故障、損害に関しましては保証出来ません。
保証は日本国内に於いてのみ有効です。

本製品は室内での使用を前提として設計された、一般使用を目的とした製品です。

本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など人命に関わる設備や機器、及び屋外など過酷な条件下での使用は意図されておりません。これらの設備や機器、制御システム、及び過酷な条件下で使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や設計などにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。

落としたり、ぶつかけたり、強いショックを与えないでください。

同梱製品一覧

本製品をご使用になる前に、以下のものが同梱されていることを確認してください。
万が一欠品、不良品などがございましたら、弊社販売元 株式会社スペクトルまでご連絡ください。

LR322-00 本体
(トランスミッター、レシーバー) × 1

AC アダプタ(DC9V 500mA) × 1

モニタ/マウス/キーボード複合ケーブル × 1

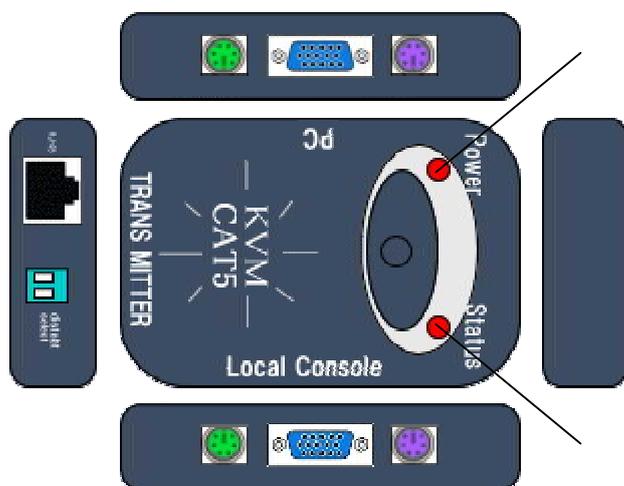
クイック接続ガイド × 1

株式会社 スペクトル TEL: 03 - 3418 - 2201

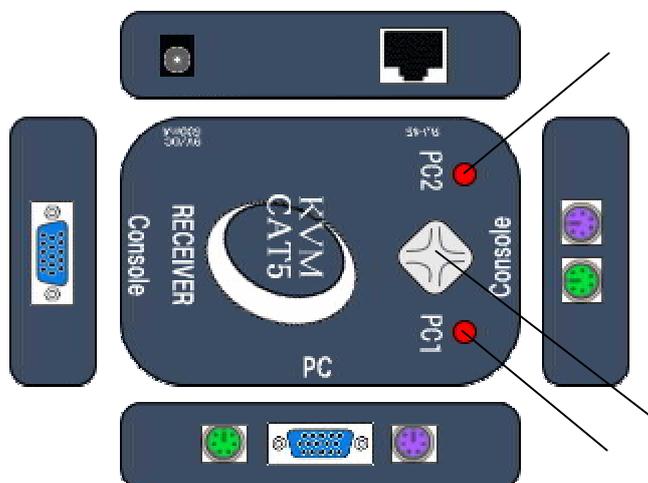
受付時間 平日午前9時～午後5時(土、日、祝祭日除く)

各部位の名称と機能

TRANSMITTER



RECEIVER



TRANSMITTER

Local Console

延長元 PC 用の表示モニタ、操作マウス/キーボードをそれぞれ接続します。

延長元 PC 接続ポート

付属のモニタ/マウス/キーボード複合ケーブルを使って、PC と接続します。

distant select (DIP)スイッチ

延長メーター数によって変更します。
(次ページ参照)

RJ45

延長用 LAN ケーブルの接続ポート

Status LED

延長元、延長先のマウス/キーボードの動作状況を表示します。

点滅: PC 操作中/点灯: PC フリー

Power LED

本体の電源が入っていることを「点灯」で表示します。

RECEIVER

Console

延長元および延長先 PC の、モニタ/マウス/キーボードを接続します。本機で延長元および延長先 PC を切り替えます。

(次ページ参照)

延長先 PC (2 台目) 接続ポート

オプションのモニタ/マウス/キーボード複合ケーブルを使って、2 台目の PC (延長先 PC) と接続します。

DC ジャック

付属の AC アダプタを接続します。

(次ページ参照)

RJ45

延長用 LAN ケーブルの接続ポート

PC2 LED

延長元に接続されている PC を 2 番として、そのパソコンの画面および操作が、本機に接続されているモニタ/マウス/キーボードに割り当てられている場合に「点灯」します。

PC1 LED

延長先に接続されている 2 台目の PC を 1 番として、そのパソコンの画面および操作が、本機に接続されているモニタ/マウス/キーボードに割り当てられている場合に「点灯」します。

VGA Tuning

画像調整ダイヤルです。延長したモニタ画像をこのダイヤルで調整します。

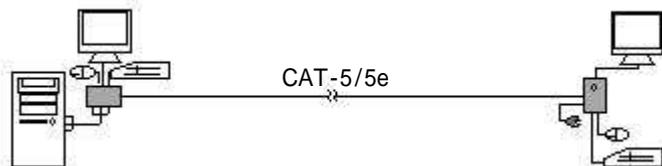
本製品の使用 / 接続方法

2 種類の使用 / 接続方法

使用方法 1. モニタ/マウス/キーボードの延長・共有

延長元 PC のモニタ/マウス/キーボードを最大 150m まで延長し、延長元 (TRANS MITTER: 以下トランスミッター) および、延長先 (RECEIVER: 以下レシーバー) のマウス/キーボードで、延長元 PC をそれぞれ操作することができます。モニタは延長元、延長先ともに同じものを表示します。

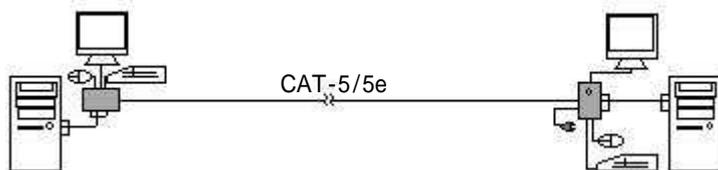
接続図



使用方法 2. モニタ/マウス/キーボードの延長・共有・切替

レシーバーにもう 1 台の PC を接続し、レシーバーに接続したキーボードで、延長元 PC、延長先 PC を切り替えて操作することができます。レシーバー接続のモニタは、切り替えることにより、延長元 PC、延長先 PC それぞれの画像を自由に表示します。この時、延長元のモニタは、延長元 PC だけの画像を表示し、延長元マウス/キーボードは延長元 PC だけの操作が可能です (次ページ「パソコンの切替方法」参照)。

接続図



接続方法

【接続前の確認】

本機を接続する前に以下のことをご確認下さい。

PC の電源は切っておりますか。

PC の電源を入れた状態でキーボード/マウスの抜き差しを行うと、動作不良を引き起こす場合があります。

PC その他、LR322-00 に接続する全ての機器の電源を切ってから接続してください。

LR322-00 の電源

レシーバーに接続する AC アダプタは、全ての機器を接続し終わった後に差し込みます。

付属の AC アダプタは、ご利用になら PC/モニタ/マウス/キーボード/LAN ケーブルを全て接続した後に接続して下さい。電源を先に入れたままキーボード/マウスの抜き差しを行うと、動作不良を引き起こす場合があります。電源投入の順番は、モニタ、PC、レシーバーの順で行います。(接続手順「5」を参照)

【接続手順】

「使用方法 1」の接続手順

- トランスミッターの“PC”と記されている各ポートと、延長元 PC のモニタ/マウス/キーボードの各ポートを、付属の複合ケーブル(モニタ/マウス/キーボード一体型ケーブル)を使って接続します。(1)
- トランスミッターの“Local Console”と書いてあるポートは、スルーポートです。延長元 PC に接続されていたモニタ/マウス/キーボードをそのまま接続してください。
- レシーバーの“Console”と書いてあるポートは、延長するモニタ/マウス/キーボードを接続してください。
- トランスミッターの DIP スイッチを確認して下さい。LAN ケーブルの長さによって変更します。
およそ延長 80m 以上を目安に 1・2 の両方を ON にします。(2)
- 電源投入
全ての機器を接続し終わったら、モニタ、PC、レシーバーの順番で電源を投入します。レシーバーの AC アダプタを先に入れてしまいま

すと、レシーバーは PC1 (延長先 PC) に有効になります。PC2 (延長元 PC) に有効にするには、延長先のキーボードで切り替えるか、AC アダプタを抜いて、もう一度接続してください。

レシーバーを延長元 PC に常に有効にさせるには、トランスミッターがレシーバーより先に電源 ON になっている必要があります。

トランスミッターの PowerLED を確認してください。

延長元 PC の電源が入ると、PC の PS/2 ポートからの電源供給により“Power LED”が点灯します。

レシーバーは、AC プラグをコンセントに差し込むと「ピッ」という短音のブザーで電源 ON を知らせます。

「使用方法 2」の接続手順 (2 台目の PC の接続)

- 「使用方法 1 の接続手順」1~4 にそって接続し、4 の後、レシーバーの“PC”と記されているポートに、電源を切った PC をオプションの複合ケーブルを使って接続します。
- 「使用方法 1 の接続手順」5 にそって電源を投入し、延長先パソコンの電源を入れます。

レシーバーの PC1、PC2 の LED を確認してください。

PC2 が点灯: トランスミッター (延長元) 接続 PC の画面表示、操作が有効です。

PC1 が点灯: レシーバー (延長先) 接続の PC の画面表示、操作が有効です。

(1) トランスミッターは、PC の PS/2 ポートから電源を供給するため、モニタのみの延長をする場合でも、PC の PS/2 ポートは接続する必要があります。

(2) 80m はあくまでも目安です。DIP スイッチを変更することにより画像が綺麗になる方を選択して下さい。

延長画面にジグミが出たり、ちらついている等の症状がでるようであれば、画像調整ダイヤルで、一番いい画像状態の位置までダイヤルを廻して調整してください。

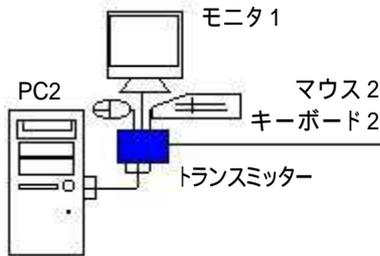
最大延長した場合、延長先の画像の色調が、延長元画像の色調と微妙に異なる場合がありますが、異常ではありません。

PCの切替方法

「使用方法 2」の、PCを延長元、延長先にそれぞれ1台ずつ、合計2台接続したときの「切替方法」です。それぞれのPCのナンバーは、トランスミッター側が「PC2」（マウス2、キーボード2）、レシーバー側が「PC1」（マウス1、キーボード1）として割り振られます。お間違えのないようご注意ください。

PCの切替はレシーバー接続のキーボードで
レシーバー接続のキーボード上で、「Scroll Lock + Scroll Lock + “C”」を押すと、トランスミッター接続のPCとレシーバー接続のPCそれぞれに、順次切り替わります。

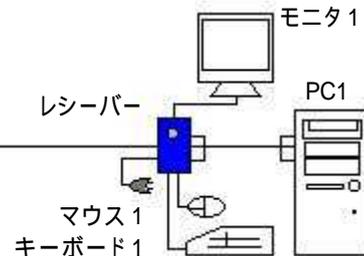
レシーバーに何も表示されていない場合は、電源投入のタイミングでレシーバーがPC1（レシーバー接続PC）に有効になっている可能性があります。



この場合、切替作業を行う事で正常に表示、操作できます。

入力操作の優先順位
モニタ1がPC2の画像を表示しているときは、マウス1/キーボード1とマウス2/キーボード2は、PC2の操作が可能です。

先に入力した方が優先となりますが、ほぼ同時に2ヶ所からの入力が可能です。



PC1を接続していない場合、またはPC1の主電源がOFFの場合は、モニタ1/モニタ2は共にPC2の画像を表示し、マウス1/キーボード1、マウス2/キーボード2は、「PC2」の操作ができます。

PC1を使用した後、PCの電源をOFFにしても、レシーバーの設定はPC1に有効となっているため、レシーバー接続の機器でPC2を表示・操作するためには、キーボード1で切り替える（Scroll Lock + Scroll Lock + “C”）必要があります。

PC1以外の全てが起動しているところに、PC1を起動させた場合は、レシーバーはPC2に対して有効になっているため、キーボード1で切り替え（Scroll Lock + Scroll Lock + “C”）、レシーバーの設定を変更（PC1に有効に）する必要があります。

LR322-00 製品仕様

本体仕様	TRANS MITTER	RECEIVER
接続機器 / 台数	PC×1、モニタ・マウス・キーボード×各×1	PC×1、モニタ・マウス・キーボード×各×1
コネクタ	Hdsub15P×2、PS/2×4、RJ45×1	Hdsub15P×2、PS/2×4、RJ45×1
電源	不要(PCのPS/2ポートから供給)	ACアダプタ(DC9V 500mA)
外形寸法(重量)	W87×D113×H36(140g)	W87×D113×H36(130g)
共通仕様		
対応機器	PC:DOS/V機	マウス・キーボード:標準PS/2準拠(1)
対応解像度	10~60m:UXGA(1600×1200)	70~150m: SXGA(1280×1024)
付属機器	ACアダプタ×1	モニタ・マウス・キーボード複合ケーブル×1
延長ケーブル	付属されていません。お客様でご用意ください。CAT5以上(ストレート)。	
動作環境	温度:0~40 湿度:0~90%(結露なきこと)	
オプション	トランスミッター専用ACアダプタ(2) USB-PS2変換ケーブル(3)	

- (1)PS/2の分岐(二股)ケーブルおよびUSBマウス/キーボード等を変換して接続した場合は、動作保証できません。
- (2)専用ACアダプタは、ノートPCなどでモニタのみの延長で使用します。
- (3)PCがUSBポートしか持たない場合に使用します。

保証について

保証期間は製品購入後1年です。
正しい接続方法で使用された場合に、保証の対象となります。

修理について

故障と思われる現象が生じた場合は、まず取扱説明書を参照して、設定や接続が正しく行われているかを確認してください。

現象が改善されない場合はご購入された販売店か、もしくは販売元の株式会社スペクトルへお問い合わせください。

修理はセンドバック(送り返して修理)で行います。
修理期間中の代替え等のご用意しておりません。
保証期間が過ぎますと有償修理となります。

製品に関するご質問は、株式会社スペクトルがお受けいたします。電話、FAX、メールのいずれかでお問い合わせください。

TEL:03-3418-2201 FAX:03-3418-8191 メール:spectre@myshop.co.jp

受付時間 平日午前9時~午後5時(土、日、祝祭日除)

〒154-0001 東京都世田谷区池尻3-1-1-603